



各署防火連理事研修会を行いました



8月23日(金)に、各消防署単位で理事研修会を行いました。市内にある3つの消防署(中央・西・南)管内の理事がそれぞれ集まり、地域の実情について細かな研修が行われました。また、各理事と管轄の分遣隊長との意見交換も行われ、地域の防火対策等について情報交換を行いました。



いのちを守る10のポイント

6つの対策

4つの習慣

1



寝たばこは絶対にしない、させない。

2



ストーブの周りに燃えやすい物を置かない。

3



こんろを使うときは火のそばを離れない。

4



コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

1

火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。



2

火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



3

火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する。



4

火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。



5

お年寄りや身体の不自由な方は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。



6

防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。



ご家庭で取り組みましょう！！